

「非住宅木造建築及びプレカット工場見学会」と題して 10/22(水)に(株)岡本銘木店篠山工場にて見学会を行いました。参加者 17 名。先に事務所でこのプレカット工場の概要、敷地内の個々の建物の説明を受けました。その工場は緑に囲まれた静寂ななかにありました。建物の用途は木材倉庫とプレカット工場、構造は木造 2 × 4 工法と木造トラス工法です。現在、兵庫県が「非住宅木造建築」を建てましようとして推進している内容にもあてはまります。これまでは倉庫、工場であれば先に鉄骨造の検討ではなかったのでしょうか。最近では法改正もあり「非木造建築」も増えています。木造にするにあたっては利点が必要です。その一つに木造では大空間でありながら基礎が簡単であることのようにです。また見た目に木は落ち着きます。

後半はプレカット工場の見学です。見た目に大空間でした。聞いた寸法で感じるより、中に入った時の体感により素直に大きさがわかる。スパンが長く、天井も高かった。倉庫内は木材がたくさん保管されています。ただ材料で柱・梁材料が無垢材もありますが集成材が多くなっていました。これも時代の流れでしょうか。過去と現在のプレカット工場の違いは詳しくはわかりませんが、この工場は最新の機械を導入しています。かなり進歩していることでしょう。工場内では自動で木材が流れ、切断、穴明け、ほぞの加工と次々に小さな加工が積み重ねられていきます。そして何台もの機械を通過すると加工材が出来上がる。参加者は説明を聞きつつ、熱心に質問もしていました。最新のプレカット工場を知っていただけたと思います。この見学会が「非住宅木造建築」の推進の一助になればと思います。また有意義な見学会になったと思います。(株)岡本銘木店様ありがとうございました。

